

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和 4年 4月 1日

事業所名：放課後等デイサービス ふあむ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	7				100%				広い上にとてもアットホーム	
	2 職員の適切な配置	7			その日の職員の写真に資格と名前を入れて入口にボードに貼りつけ提示している。	72%	14%		14%	ホームページに先生のプロフィール等載っていないので正直分らない。	年に1度職員紹介の会報等作成し保護者の方に配布することを検討します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	4	2	1	バリアフリーではないが、合理的配慮はなされている。	86%			14%	・コミュニケーションが苦手な子でも安心できる空間がありトイレも別にあって安心できる。 ・その都度問題点があれば修正すばやく対応してくれている。	現在の利用のお子様に対しては問題はない状態ではあるが重度の身体障がいなどある利用者がいる場合はバリアフリー化は必要であるので今後の課題として必要に応じて改善していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	7			毎日整理整頓、環境整備を職員全員で実施している。	100%					
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	7			PDCAサイクルの勉強会を実施し、職員全員が意識を高められるようにしている。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			7	現在は第三者評価は行っていない。今後検討予定。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	7			1年間の研修計画を立てて職員全員が受講できるようにしている。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	7			個々の強みを生かせるように良いところや伸ばしていきたいところに着眼し、保護者と話し、具体的に計画に反映させている。	100%					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	7			たくさんの意向の中から半年後小さな一歩（短期目標）として達成可能な目標を話し合い計画書に反映させている。	93%	7%				利用のお子様及び保護者の方の意向に沿ったより具体的な支援内容を職員間で話し合い個別支援計画書に反映出来るよう努めます。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	7			その日の利用者の特性に合わせてグループ分けをし、必要に応じて個別で関わりその日のプログラムに参加が出来るよう具体的な方法を事前に職員間で話合っている。						



区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間の支援内容等の十分な情報共有	7			連絡会や学校や保育所などの個別懇談に出席させて頂き、情報共有をし、支援に生かせるようにしている。	/	/	/	/	/	
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	7			移行の際には資料を作成し、保護者同意の上移行先に情報提供している。	/	/	/	/	/	
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	4	3		専門機関での研修に参加させてもらっている。 必要に応じて主治医との連携も図り、困りごとなど相談するようにしている。	/	/	/	/	/	
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供			7	新型コロナ感染予防のため現在交流は行っていない。 児童クラブと併用の利用者はいる。	14%	50%	7%	29%	コロナが続いているので今はしなくていいと思う。 必要性を感じない。	新型コロナの状況を見て児童館には行きたいと思っています。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営			7	新型コロナ感染予防のため現在交流は行っていない。	/	/	/	/	/	新型コロナの状況を見て地域との交流も図っていきたいです。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	7			契約時に書面をみながら説明し、同意書を頂いている。	100%					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	7			作成した計画書を見せて説明を行っている。文字で書ききれない具体的な内容の説明も行い必要に応じて追記も行っている。	100%					
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	7			家庭での困りごとや保護者の言葉にできない思いを表情や連絡ノートの内容から汲み取り必要に応じて、共感したり、アドバイスをしたりしている。	79%	7%	7%	7%	日頃からラインや電話を使用し相談しアドバイスももらっている。 いつでも相談にのってもらい助かっている。	発信のない保護者の方にももう少し目を向けこちらからきっかけ作りを行っていきけるようにします。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	7				100%				日頃からラインで本人の様子や活動写真を送って下さるのでとても分かりやすく良いと思います。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	7				100%				いつでも相談出来るので助かっています。すぐに対応してもらえて嬉しいです。	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	2	2	3	現在新型コロナウイルス感染防止のため積極的には行っていないが、必要に応じて保護者同士が話が出来るように仲介し、連絡先等同意のもとお知らせしている。	21%	29%	14%	36%	コロナが続いているので必要かどうか分からない。 必要性を感じない。 保護者同士の集まりはなくてもいいような気がする。	仲良くなったお友達とお休みの日に遊びたいということがあり、保護者さん同意のもと連絡先を知らせ休みの日に関わりが持てるようにしたことがあったので今後も意向があれば行っていきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	7			苦情(要望)の対応体制や書類の作成を実施し、迅速に対応できるようにしている。 苦情にまでならないようにやりとりをまめにおこなうようにしている。	86%			14%	すぐに対応してくれている。 苦情はありません。	現在までに苦情はありませんがご要望があれば出来るだけ早く対応できるように継続します。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	7			電話では話しにくいこともラインであれば24時間連絡し合えるので希望に応じてライン交換しています。 保護者が思いついた時に連絡できるように配慮出来る限り早く返信しています。	100%				電話だと連絡がとれずらいがラインを利用することでいつでも連絡ができるので助かっています。	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	7			ブログを毎日公開し、活動の様子をお知らせしている。	93%			7%	毎月のスケジュールをもらっており、日々の活動写真も頂いている。 半年分の資料も写真付きで作って下さりありがたかった。 毎日のブログを楽しみにしています。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	7				93%	7%			他の子の荷物が入っていたことがあったがすぐに対応してくれた。	持ち物の間違えがないように十分に気を付けます。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	7			マニュアルを作成し、職員はいつでも閲覧できるようにしています。	71%	7%		21%		保護者の方にはマニュアルがあることはお伝えしていますがマニュアルを見せることをしていなかったため契約時に閲覧できるようにします。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的避難訓練、救出その他必要な訓練の実施	7			避難場所まで一緒に歩いている。 長期休暇中に利用児も一緒に訓練に参加している。 ほとんどの職員は救急救命講習受講しています。	79%	7%		14%		避難訓練や避難場所までの散歩などその日の利用児のみの参加になっているので見直します。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない
非常時等の 対応 (続き)	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	7			研修会に参加するとともに虐待防止委員会の設置をし適切な対応が出来るように努めている。	/	/	/	/	
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	7			研修会に参加するとともに虐待防止委員会の設置をし適切な対応が出来るように努めている。 身体拘束は現在のところない。	/	/	/	/	
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応		7			/	/	/	/	食物アレルギーに関しては対応するようにはしていますが医師の指示書まではもらっていないので、今後検討します。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	7			その都度報告書を作成し、事故を未然に防ぐことができるように対策を考え対応している。 職員全員に回覧している。	/	/	/	/	より周知するために安全対策委員会を設置し、定期的なまとめ報告会など実施していきたい。